

労福協 NEWS

<http://www.tokushima-rofuku.net/>

2022. 4 No.108



第3期労働者福祉推進員養成講座開催！！

2021年度の第3期労働者福祉推進員養成講座が、3月26日、ろうきんホールにて開催されました。

変異株による新型コロナ第6波により開催が危ぶまれる中、労働者福祉事業団体の協力により現地開催が実現しました。当日は、労働者福祉事業団体をはじめ、会員団体、連合構成組織などから54名が参加しました。

冒頭、徳島労福協の川越会長より開会の挨拶がありました。川越会長は挨拶の中で「すべての働く者が豊かな人生を送ることができる社会づくりのため、貧困の連鎖を断ち切り、社会的弱者に寄り添いたい」と話し、そして今般のロシアのウクライナ侵攻に触れ、「平和と共生という理念は世界の国々、世界の人々に共通する理念である」と述べました。



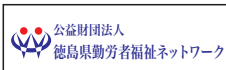
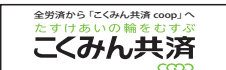
本講座の講師には、日本労働組合総連合会の会長や労働者福祉中央協議会の会長を歴任され、昨年、労働者福祉中央協議会の顧問に就任された神津里季生さんをお招きし、『労働運動と労働者福祉運動の社会的意義と役割』と題した約2時間に亘るご講演をして頂きました。

講座では、「中央労福協は協議体である」という組織構造を端緒に、戦後まもなく労働団体と生協により「福祉の充実」をめざして発足した中央労福協発祥の由来、労働者福祉運動の理念、そして、それを具現化するために労働金庫とこくみん共済coopが生まれたという労福協運動の歩みについて話されました。そして「当初は「組織労働者の福祉」であったが21世紀は「国民の福祉」たるべきである。労福協精神の中核である“支え合い、助け合い”の精神は、横の拡がりが必要だが、それは一方向であってはいけない。双方向性が求められる。また時間軸としての縦の拡がり、つまり持続性が必要だ」と述べられました。

講座の後半は、2015年以降の労福協の取り組みとして、奨学金制度改善や生活困窮者自立支援、ライフサポート活動など様々な取り組みが紹介され、さらに人口統計や労働力調査、生活基本調査などの統計データを元に、労福協の2030年ビジョンとして、今後の労福協運動の方向性を示されました。

講座が終わり質疑応答の後、今回の神津講師の来県に尽力して頂きました労働者福祉事業団体等の連携強化のための連絡会の島委員長より、締めくくりの挨拶がありました。

「労福協 NEWS」は、連合、労金、こくみん共済coop、勤労者福祉ネットワーク、労福協の5団体による「共同デスク編集委員会」を持ち発行しています。



労福協

障がい者のための自動車運転免許取得特別講座 20周年

この度、多くの方々のご支援とご協力をいただき運営して参りました「障がい者のための自動車運転免許取得特別講座」が20年を迎えることができました。

本講座は、知的障がい者の保護者から、「子どもが通勤のために運転免許取得を希望しても、学科試験に合格できず断念している」という切実な悩みを受けたことがきっかけで、2002年5月14日、阿南市の「阿南ひまわり会館」で開講されました。

現在は、週1回2時間を30回、徳島市、松茂町、阿南市、阿波市の4箇所で、自動車教習所の教官や元教官に講師をしていただき、教習所で実際

に使われる教本や仮免試験問題集を使って、学科の基本を勉強しています。

これまでに、延べ487名が受講し、188名（自動車160名、自動二輪1名、原付27名）が免許を取得しました。

残念ながら、1月30日（日）に開催予定だった「20周年記念のつどい」は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け中止となりましたが、障がいのある方が自動車運転免許を取得し、仕事や生活に役立てることを目的とした、全国でも珍しいこの取り組みを、今後も継続していきたいと考えています。

各講座の受講者および合格者の推移

※左段：受講者数、右上段：自動車運転免許取得者数、右下段：原付・二輪運転免許取得者数

年度 \ 講座名	北部 (松茂町)		南部 (阿南市)		中部 (吉野川市)		徳島 (徳島市)		合計	
	受講者数	取得者数	受講者数	取得者数	受講者数	取得者数	受講者数	取得者数	受講者数	取得者数
2002~ 2006	27	9	10	3	29	9	16	7	82	28
		2		0		4		4		10
2007~ 2011	19	1	34	7	26	8	35	8	114	24
		3		1		2		1		7
2012~ 2016	31	10	45	7	35	3	61	22	172	42
		2		2		2		3		9
2017~ 2021	19	15	47	23	19	10	34	18	119	66
		0		1		0		1		2
合計	96	35	136	40	109	30	146	55	487	160
		7		4		8		9		28

※北部講座2005年・2006年独自講座、2007年・2021年休講
※南部講座2004年・2005年・2006年休講

※中部講座2003年～開始
※徳島講座2004年～開始



北部講座



南部講座



中部講座



徳島講座

連 合

県民と働く者のとくしまフェスタ2021「2022 Syunto ふれあいファミリーデー」

「わたしのゆめ」 絵画コンクールの表彰式

県民と働く者のとくしまフェスタ実行委員会、連合徳島、徳島県春闘共闘会議は、2022年3月13日、2022 Syunto ふれあいファミリーデー「わたしのゆめ」絵画コンクールの表彰式を徳島市万代町にある特定非営利活動法人 Creer (クレール)にて開催しました。

応募作品は県内の小学生から446作品が寄せられ、受賞作品の選考には、県内で活躍する画家の青木成実先生をはじめ、連合徳島会長と執行部、(公社)徳島県労働者福祉協議会会長と役員が行い、低学年の部・高学年の部ごとに最優秀賞・連合徳島会長賞・徳島県労働者福祉協議会会長賞・特選・夢ふくらむで賞が選ばれました。



表彰式開会にあたり主催者を代表して、連合徳島大谷会長から連合徳島の概要を説明の後「2022 Syuntoふれあいファミリーデー・絵画コンクールに多くの作品を応募していただき感謝いたします。子どもたちの将来の夢を知ることが出来て嬉しく思います。5年後、10年後の子どもたちのためにも、県内で働く皆さんと一緒に未来に向けて取り組んで行きたいと思えます」と挨拶。その後、両会長から表彰状と賞品が各受賞者に手渡された。審査をお願いした青木成美先生からは「すべての作品には子どもたちの思いが込められ、素晴らしい作品ばかりで

目を引かれた。これからも伸びのびとした感性で沢山の素敵な絵を描いてほしいです」と述べられた。

最優秀賞(低学年の部)に原田万理子さん、(高学年の部)に池尾美咲さん。連合徳島会長賞(低学年の部)に尾崎めいさん、(高学年の部)に伊丹友理奈さん。徳島県労働者福祉協議会会長賞(低学年の部)に富崎香穂さん、(高学年の部)に大倉知紗さんが受賞されました。なお、連合徳島ホームページに、すべての受賞作品と受賞者名を発表しております。

作品の展示は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から受賞作品のみを展示とし、特定非営利活動法人 Creer (クレール)にて3月21日(月)まで開催をしました。

「わたしのゆめ」絵画コンクール受賞作品



◀ 【最優秀賞】低学年の部

原田 万理子さん
(助任小学校・1年生)



▶ 【最優秀賞】高学年の部
池尾 美咲さん
(鴨島小学校・6年生)

ろうきん

四国労働金庫『ピンクリボン運動』

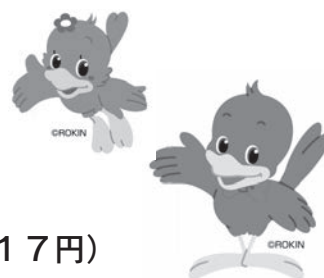
四国労働金庫は社会貢献活動の一環として、「女性が健康で長く働くことができる社会づくり」に貢献するために、乳がんの早期発見・早期診断・早期治療の大切さを伝える「ピンクリボン運動」への支援に取り組んでいます。

具体的には、四国ろうきんのATMにおいて、ろうきんカード（マイプラン含む）および他行カードでの支払い1回につき1円を四国ろうきんが負担し、「ピンクリボン運動」を実施している四国地区の公益財団法人日本対がん協会のグループ組織に寄付するもので、2021年度の取組期間（2021年2月～2022年1月）における寄付金額は690,344円となりました。

なお、2022年度も引き続き取り組みます。

□寄付金額について

寄付金額 合計 690,344円
(2012年度からの累計金額 9,437,617円)



地区	寄付金額	寄付先	所在地
徳島	118,717円	公益財団法人 とくしま未来健康づくり機構	徳島市 蔵本町
香川	140,750円	ピンクリボン かがわ県協議会	高松市 郷東町
愛媛	180,957円	ピンクリボン えひめ協議会	松山市 味酒町
高知	249,920円	公益財団法人 高知県総合保健協会	高知市 棧橋通

こくみん共済 coop

こくみん共済 NEWS
coop

3621A014

マイカー共済

自動車総合補償共済



こくみん共済 coop 公式キャラクター ピットくん

3つのステップ であなたにピッタリの補償が見つかる!

1

基本補償

〈人身傷害補償〉
最高 5,000万円
〈対人賠償・対物賠償〉
無制限

おすすめ

2

お車の補償

〈車両損害補償〉
一般補償
(自己負担額 10万円)

おすすめ

3

割引制度や特約を
組み合わせましょう

安心が広がる特約と
共済掛金をおトクにする
割引もご用意しています。

無事故割引等級&割引率

最大22等級 64%割引

安全運転で無事故を続けた期間が長いほどおトクになります。

特約や割引制度を組み合わせると掛金をおトクに!

団体割引は、多くの組合員の利用と安全運転に支えられています。



運転者年齢条件



福祉車両割引



新車割引



団体割引



衝突被害軽減ブレーキ(AEB)割引



ハイブリッド車割引



複数契約割引



セカンドカー割引



運転者本人・配偶者限定特約



子供特約

親子で運転する場合、
おすすめです。

安心の特約はさまざまな場面であなたを力強くサポート!

弁護士
費用等補償特約

おすすめ

自転車賠償責任
補償特約交通事故危険
補償特約マイバイク
特約

見種実施中 お気軽にお問い合わせください!

●ここに記載されている内容は、共済商品の概要を説明したものです。ご契約の際は「リーフレット」「ご契約のてびき(契約概要・注意喚起情報)」を必ずご覧ください。
【団体割引について】掛金設定方法の見直し(職域掛金の廃止)により新たに設定された共通掛金からの割引になります。車種や補償内容により、契約個々の割引率が異なります。
また、適用される割引率は、毎年11月末時点の実績(契約件数・損害率)で決まるため、変動することがあります。

7才の交通安全プロジェクト

こくみん共済 coopでは、横断旗の寄贈や、特設サイトでの情報発信など、子どもたちの安全を守るための取り組みを行っています。

詳しくはこちらの「7才の交通安全プロジェクトサイト」
をご覧ください。 <https://www.zenrosai.coop/anshin/7p/>

7才の交通安全プロジェクト



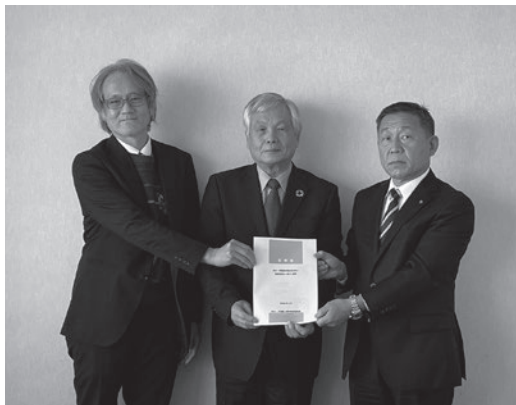
自賠償共済とあわせてのご加入をおすすめします。

勤労者福祉ネットワーク

◆「あわ〜ず徳島アップデート基本構想」答申書伝達式

2月25日(金)あわ〜ず徳島の「完全自立化と地域活性化へ向けた答申書」が、未来検討委員会、小原座長、齋藤副座長より、久積理事長へ答申されました。

この答申書は、2020年9月に立ち上げた“あわ〜ず徳島未来検討委員会～ Update Meeting～”の中で、1年半にわたり5回の委員会、アンケート調査、研修、web視察などを経て財団への答申としてとりまとめていただいたものです。答申内容について、3月3日第34回財団理事会で確認され、正式に「あわ〜ず徳島アップデート基本構想」として、あわ〜ず会報4・5月号にて発表(HPでも公開予定)されます。



2022年2月25日 徳島グランヴィリオホテルにて

◆ヒロシマ被爆アオギリⅡ世平和祈念植樹写真集出版

財団は2022年度、ヒロシマ被爆アオギリⅡ世の写真集の出版・写真パネル展の開催等を重点課題のひとつとして掲げています。

昨年9月半ばから、関係者の記憶を頼りに、28ヶ所の植樹されたと思われる場所、団体を訪問。その結果、校舎の建て替えや道路拡張などの理由から、存在の確認ができなかった場所も12ヶ所ありましたが、16ヶ所で植樹の確認ができ、この度、出版の運びとなりました。

また、昨年12月には当財団を含む平和・労働等11団体による「…平和祈念植樹写真展徳島実行委員会」を結成し、写真集の出版、写真展の開催(6月から順次開催予定)を通じて、日本政府に対し、核兵器禁止条約を早期に署名・批准すること、それまではオブザーバーとして締約国会議及び検討会議に参加することを要望し、日本が核兵器保有国と非保有国の橋渡しを積極的に進め、核兵器禁止条約の実効性を高めるために主導的役割を果たすことを求める活動に取り組んでいます。



幸町公園に植樹されたヒロシマ被爆アオギリⅡ世



2022年2月22日 写真集出版

←ぽん丸。アプリ誕生!



今すぐダウンロード!



無料版をダウンロードすると

GPS機能で近くのお店を検索できるよ♪

新店舗などの新着情報を受け取れるよ♪

注意

お店でサービスを受けるには、カードを提示する、もしくはアプリを課金してクーポン画面をタッチしてもらう必要があります。

有料版に課金すると

冊子もあるよ♪

カードの持ち忘れがなくなるよ♪

アプリならではの冊子には載っていない「いろんなサービス」を利用できるよ♪

課金した日から1年間使用できるよ♪

注意

←ぽん丸。アプリは「令和3年度徳島市コロナ危機突破プロジェクト創造支援事業補助金」を活用して実施しています。そのため、徳島市内のお店から先行してサービスを開始しています。



地域ライフサポートセンターの活動

徳島中央ライフサポートセンター

2021年度自動車運転免許取得特別講座

(徳島講座) 閉講式

2021年7月9日から2022年2月25日まで30回の当講座は、2022年2月25日に閉講式を行いました。

川越会長の閉講あいさつにつづき、木邨先生から「受講生の皆さんは、熱心に講義を聞いてくれました。今の努力を続けていくと必ず運転免許が取得できます。頑張ってください。」と4名の受講生に励ましのことばを頂きました。また、2020年度の受講生2名には、2021年11月に念願の運転免許取得が叶いお祝い金の贈呈が川越会長からあり、運転免許取得者の皆さんから、取得までの努力話、受講生の皆さんにアドバイス等を頂きました。受講生一人一人から、木邨先生へのお礼、今後の決意等受講感想を話して頂きました。



その後、全員で記念撮影し閉講式を終了、最後の勉強会が始まりました。

連合徳島・3地協合同防災植樹

*とき 2022年3月5日(土) 11:00～

*ところ 海陽町大里海岸

*主催 連合徳島・3地域協議会

*経緯 徳島県で唯一日本の「白砂青松百選」に選ばれた大里松原は、海岸に約4Km、面積26ha、樹齢は200年になるものもある松林であり、台風時の暴風や飛砂、塩害等を防ぐ「潮害防備保安林」として災害から地域住民の生命や財産を守る働きを担ってきました。しかし、松くい虫による松枯れの影響を強く受け、かつての美しい松林を維持するのは非常に難しくなっています。更に、2019年10月には、台風19号により高潮被害を受け林帯幅の半分を超える範囲が浸水し、約12haにわたり立木が枯死しま

した。

また、1946年の昭和南海地震から70年以上が経過し次の南海トラフ地震発生の切迫感が高まっています。特に、最近では大規模台風、線状降水帯豪雨、豪雪などによる大規模自然災害が多発しています。

切迫感の高まる南海トラフ地震や津波、そして昨今被害が大きくなっている台風などに備え美しい松林再生と防災意識高揚のため地元住民が取り組む植樹に連合徳島・3地域協議会合同で協力しようと取り組みが始まりました。

*概要 3月5日(土) 連合徳島・3地域協議会

合同で海陽町大里海岸の防災植樹を行いました。新型コロナウイルス感染拡大の



影響により開催が危ぶまれましたが、室内での防災研修会は中止し、植樹のみ開催しました。地元大里部落、海陽町職員労働組合の皆さんをはじめとする約80人が参加し、黒松が枯死し伐採整地した海岸に黒松の苗350本を植樹しました。当日風は強かったが晴天に恵まれ植樹日和のなか、参加者の皆さんが鍬やスコップで黒松の苗を植え、子ども達も植樹した黒松の根元を元気に踏み固め大きく育てと祈りました。

なお、記念撮影では参加者全員がロシア軍のウクライナ侵攻に抗議しピースメッセージボードを持ちアピールしました。



徳島西部ライフサポートセンター

～地域貢献事業（スポーツ少年団支援）～

徳島西部ライフサポートセンターでは、地域貢献事業として、スポーツ少年団支援を行っています。活動を通じ、「徳島西部ライフサポートセンター」の名前を知っていただく機会も増えました。この支援を通して、地域の皆様との繋がりが増え、そして少しでも子どもたちの夢のお手伝いができれば、と考えています。

昨年度はコロナの影響で中止や延期もありましたが、以下の大会への後援を行いました。

- ①第35回徳島県西部小学生バレーボール連盟
春季大会 (5/30)
- ②第16回東みよし町スポーツ少年団サッカー大会
(11/23)



- ③第5回阿波池田ライオンズクラブ旗争奪学童
軟式野球大会

交付した協賛金は、トロフィーやメダルに使って
くれています。それぞれの大会では、最後まで全力
の熱いプレーが繰り広
げられました。

今年度こそは全ての
大会が開催されること
を願って、今後も支援
を続けてまいります。



徳島南部ライフサポートセンター

2021年度自動車運転免許取得講座 閉講式

2022年2月12日（土）、7月から8ヶ月間30回に亘
る、自動車運転免許取得特別講座の最終日を迎

えることが出来ました。

講座に先立ち閉講式が行われ、労福協三橋専



務から、「8ヶ月間
本当に皆さん頑張
りました。30回や
りきったことに自
信を持って、この
後の自動車学校、

県警での試験にのぞんで下さい。仕事にまた遠出
にと車を持つ夢、大きく確かなものとして下さい、
実現できます。」と、閉講に際してのエールが送ら
れました。

講師の寶先生からは、「今日で最後、30回目の
講座を迎えました。ご苦労様でした。全く意識し
ていなかった道路交通法という厄介な難しい勉
強であったと思います。しかし、後半になるにした
がって成績もぐんと上がり、自信もついてきたと思
います。この自信のある間に、一日も早く教習所
に入校されることをお勧めします。これからの課題、
免許を取る。そして、自分の好きな時に好きな所
へ行くことを目指
して頑張って下さ
い。」と、免許取
得に向けて温か
いお言葉をいた
だきました。



受講生からは、「長期に亘りご指導ありがとう
ございました。初めのうちは、分からないことば
かりでしたが、受講回数を重ねるごとに少しずつ
理解できるようになりました。今日で最後の受講
になりますが、今後は家でも勉強して早く免許が
取れるように頑張ります。また、免許を取ってから
も安全を心掛け運転したいと思います。」と受講
の感想や、お礼の言葉が述べられました。

和やかな雰囲気の中で、記念撮影を行い式典
が終了しました。

2021年度は、4名の方が免許を取得されました。

皆さん、自動車学校への挑戦、自信を持って頑
張ってください。引き続き南部ライフサポートセン
ターは、皆さんの努力が報われますよう、色々なサ
ポートを続けてまいります。

非営利活動法人 フードバンクとくしま

2021年度 主な活動

1. とくしまマルシェ キッチンカーで出動

JA共済連主催、四国放送協賛のとくしまマルシェに6月27日、7月25日、9月26日、11月28日の4回参加しました。毎回200食の焼きそばを無償で提供し、来場者に喜んでいただけました。

フードバンクとくしまの活動を多くの方に知っていただくよい機会にもなりました。



2. 8月 4か所で夏の生活困窮者支援

今年初めて、夏に困窮者支援を行いました。コロナ感染拡大が苦しい生活を強いられていた人々を直撃し、ますます苦しい状況に追い詰めました。

少しでも困っている方の力になればと、8月21日鳴門市、8月22日徳島市、8月27日鳴門教育大学、8月28日阿南市の4か所で、合計360名の方に食品を無償で提供しました。

3. 8月～12月 募集から表彰式まで

「食品ロスをみんなで考えよう」

トラックラッピング児童画コンテスト

8月23日～9月27日まで児童画を募集し、10月11日に選考会を行いました。最優秀賞、優秀賞、審査員特別賞を2作品ずつ選び、合計8作品がスター急便さんのトラック2台にラッピングされました。12月11日にお披露目を兼ねた表彰式を行い、徳島新聞や四国放送でも報道されました。

絵を描くことで、子どもたちが食品ロスについて興味や関心を持ってくれると嬉しいです。



4. 12月29日・30日 第9回生活困窮者越年支援

今年で第9回目となる生活困窮者越年支援を行いました。コロナ感染と毎年おこる混乱を避けるため、今年は事前予約制とし、申し込まれた方は指定された日時に整理券を持って受け取りに来る仕組みにしました。やり方が変わったことへの批判や意見もありました。今後の取り組みに活かしていきたいと思います。

全体的には大きな混乱もなく、合計700名の方に食品や生活用品を提供することができました。



5. 1月 キッチンカー 学童保育へ出動

1月4日昭和地区児童育成クラブ、1月5日内町学童保育、1月6日鳴門市、市場川崎児童館、1月7日津田みどり学童の4か所を訪れ、昼食にキッチンカーで作った焼きそばを提供しました。子どもたちや先生方にも喜んでいただき、こちらも楽しませていただきました。後日、丁寧なお礼状やたくさんの写真をいただきました。

まとめ

コロナの様子を伺いながら活動する1年でした。あらゆるイベントが開催できるのかどうか直前までわからない状況で、感染者の増減に一喜一憂しながら準備を進め、無事に開催できてほっとする、という繰り返しでした。そのような中で、当初の予定を変えることなく、感染者も出さずに実施できたことは喜ばしいことでした。

また、イベント実施に当たっては、たくさんの企業、団体、個人の方々からの協力を得ることができました。

特に、夏支援、越年支援では、新しく支援をしてくださる企業や団体が急増し、物資の受取日時や方法、置場所の手配等に大忙しとなり、鳴りやまない電話の中嬉しい悲鳴を上げました。

支援の輪は着実に広がりつつありますが、まだまだ行き届いていないわけではありません。これからも、どうやったら本当に必要とする人に支援を届けることができるのか、考え続けていきます。

はたらくあなたの、
いちばんそばに。

ろうきんは
はたらく人に
寄り添う、協同組織の
福祉金融機関。

だから、私の
メインBANK。



〈四国ろうきん〉の詳しい情報は各営業店にお電話で。

徳島支店	徳島市昭和町3丁目35-1	☎ (088) 623-1111
池田支店	三好市池田町サラダ1612-2	☎ (0883) 72-0399
徳島北支店	板野郡北島町中村字東開10-5	☎ (088) 698-1111
阿南支店	阿南市富岡町トノ町71-20	☎ (0884) 22-2132
鴨島支店	吉野川市鴨島町鴨島342-1	☎ (0883) 24-3113

徳島ローンセンター

徳島市中島田町1丁目11-1
☎(088)634-1000

徳島北ローンセンター

板野郡北島町中村字東開10-5
☎(088)698-1112



働くあなたを応援したい
四国ろうきん
761-2121-007

マイページ

こくみん共済 coop組合員向けサービス

24時間お手続きできます！

※システムメンテナンスのため、一時停止する場合があります。

ご契約内容が確認できる！

掛金や保障内容などのご契約内容を照会いただけます。
被共済者(加入者)別に保障額の合計が確認できるので便利！

住所変更等の手続きができる！

住所、電話番号、振替口座の変更手続きや、
共済掛金証明書の再発行申請(※)ができます！
(※) 任意で5年・10年・20年間の期間に申請できます。

オンラインでこくみん共済の加入ができる！

オンラインで組合員ご本人さまを対象とした
「こくみん共済」の加入ができます！



簡単3STEPで登録できます。



登録はこちらから！

パソコンからも
ご利用いただけます！

※20歳未満の組合員の方、こくみん共済 coop に住所登録・電話番号登録をしていない方、有効なメールアドレスをお持ちでない方、下記の職域共済本部を通じて加入している方(たばこ共済本部、森林労連共済本部、自治労共済本部、全水道共済本部)については当サービスをお申込みすることができません。また、上記以外にもご契約内容や所属している団体によってはご利用いただけない場合がございます。

ほなけん安心!
えんじい! 共済coop

たすけあいの輪をむすぶ
こくみん共済〈全労済〉

徳島推進本部
(徳島県共済生活協同組合)

「こくみん共済 coop」は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで、各種共済制度をご利用いただけます。

発行 公益社団法人

徳島県労働者福祉協議会

徳島市昭和町3丁目35-1(わーくびあ徳島内)
TEL (088) 625-8387・FAX (088) 625-5113
URL <http://www.tokushima-rofuku.net/>
e-mail tokushima@rofuku.or.jp

編集・発行人 川越敏良
印刷者 (有)フォトプリント白石